

「柏市水道事業ビジョン」及び  
「柏市下水道事業中長期経営計画」  
の改定スケジュールについて



令和6年2月15日  
柏市上下水道事業運営審議会





# 背景 ⇒ 将来課題



- 昭和30年代からの急速な都市化に伴う  
施設整備  
⇒ 急速な老朽化による施設更新費用の急増
- 将来的な人口減少や節水等による水需要の  
減少予測  
⇒ 料金収入の逡減

現在の計画について

---



# 現行の計画概要①

名称	柏市水道事業 ビジョン	柏市下水道事業 中長期経営計画
期間	平成28年度～令和7年度（10年間）	
	令和3年4月中間見直し	令和3年3月中間見直し
理念	基本理念 「生命（いのち）の水 を未来につなぐ柏の水 道」	経営理念 「下水道サービスを将 来にわたり安定的に提 供する」



# 現行の計画概要②

名称	柏市水道事業 ビジョン	柏市下水道事業 中長期経営計画
目標	<p><b>「強靱」</b>                      確実な給水の確保                      ～災害に負けないたくましい水道～</p>	<p><b>「快適・環境」</b>                      市民のみなさまの快適な生活を支えるとともに、未来につなぐ豊かな水環境の保全と環境に優しい循環型社会の推進に貢献します。</p>
	<p><b>「安全」</b>                      安全な水道の確保                      ～いつでも安全で信頼される水道～</p>	<p><b>「安心」</b>                      安全で安心できる暮らしを守ります。</p>
	<p><b>「持続」</b>                      供給体制の持続性の確保                      ～いつまでも市民とともにある水道～</p>	<p><b>「持続」</b>                      健全経営のもとで施設の機能を維持し安定した事業経営の持続性を確保します。</p>



## 現行の計画概要③

名称	柏市水道事業 ビジョン	柏市下水道事業 中長期経営計画
法拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 厚労省通知 平成26年3月19日 「水道事業ビジョンの 作成について」</li> <li>・ 右記通知（経営戦略 を兼ねること可）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総務省通知 平成26年8月29日 「公営企業の経営に当 たつての留意事項につ いて」</li> </ul>



# 現行の計画概要④

名称	柏市水道事業 ビジョン	柏市下水道事業 中長期経営計画
項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>①水道事業の現状評価・課題</li> <li>②将来の事業環境</li> <li>③地域の水道の理想像と目標設定</li> <li>④推進する実現方策</li> <li>⑤検討の進め方とフォローアップ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①将来の見通し</li> <li>②計画期間10年以上</li> <li>③計画期間内の収支均衡</li> <li>④議会・住民への公開</li> <li>⑤効率化・経営健全化の取組方針</li> <li>⑥進捗管理及び少なくとも5年に1回の見直し</li> </ul>



# 主な施策（水道①）

目標	「強靱」
主な施策	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>老朽施設，老朽管の更新</u> ⇒管路や設備の漏水・破損のリスク低減</li> <li>● <u>水源地施設，管路の耐震化</u> ⇒災害時の安定給水の確保</li> <li>● <u>応急給水の確保・応急復旧体制の整備</u> ⇒災害時における迅速かつ確実な給水体制の確保</li> </ul>



## 主な施策（水道②）

目標	「安全」
主な 施策	<ul style="list-style-type: none"><li>● <b><u>適切な水源保全の推進</u></b> ⇒ 自己水源の水量や水質の維持</li><li>● <b><u>水質管理体制の強化</u></b> ⇒ 水質管理体制及び水質リスク対応の強化</li></ul>



## 主な施策（水道③）

目標	「持続」
主な 施策	<ul style="list-style-type: none"><li>● <b>経営基盤の強化</b><ul style="list-style-type: none"><li>⇒ 安定した水道事業経営の継続</li><li>⇒ 事業運営の透明性確保</li></ul></li> <li>● <b>利用者サービスの充実</b><ul style="list-style-type: none"><li>⇒ 支払方法の拡充や口座振替の促進</li></ul></li> <li>● <b>環境保全の促進</b><ul style="list-style-type: none"><li>⇒ CO2排出量の削減や再生可能エネルギーの利用促進</li></ul></li></ul>



# 主な施策（下水道①）

目標	「快適・環境」
主な 施策	<ul style="list-style-type: none"><li>● <b>汚水対策</b> ⇒ 未普及地域の解消 （北部区画整理事業区域内を含む）</li><li>● <b>環境保全</b> ⇒ 手賀沼の汚濁負荷削減 （合流区域の分流化）</li></ul>



## 主な施策（下水道②）

目標	「安心」
主な施策	<ul style="list-style-type: none"><li>● <b>雨水（浸水）対策</b><ul style="list-style-type: none"><li>⇒ 雨水管整備（ハード面）</li><li>⇒ 内水ハザードマップの公表（ソフト面）</li></ul></li> <li>● <b>地震対策</b><ul style="list-style-type: none"><li>⇒ 下水道BCP（業務継続計画）の改善</li><li>⇒ 災害用マンホールトイレの整備</li></ul></li></ul>



## 主な施策（下水道③）

目標	「持続」
主な 施策	<ul style="list-style-type: none"><li>● <b>老朽化対策</b> ⇒ 管きよ，下水道施設の改修</li> <li>● <b>経営の健全化</b> ⇒ 経営計画の適正管理 ⇒ 経費の削減，使用料収入の適正化 ⇒ 技術力の維持，新技術の活用</li> <li>● <b>市民との協働</b> ⇒ 広報の充実，環境教育の場づくり</li></ul>



# 策定過程

名称		柏市水道事業 ビジョン	柏市下水道事業 中長期経営計画
審議	前期	5回	7回
	後期	3回	7回
期間		平成26年・27年度の2か年	



# 現行計画の見通し

区分	柏市水道事業	柏市下水道事業
収支見通し	<ul style="list-style-type: none"> <li>●約50年先まで試算</li> <li>●今後30年間程度は、一般会計（市税）からの繰入金に頼らず、料金値上げも行わずに運営が可能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●約50年先まで試算</li> <li>●一般会計（市税）からの繰入金に頼らざるを得ない状況 ⇒将来に向けた経費の圧縮と料金値上げの検討は必要</li> </ul>

# 次期計画について

---



# 次期計画の概要①

区分	柏市水道事業	柏市下水道事業
計画期間	令和8年度～令和17年度（10年間）	
経営戦略	<p><b>令和8年度から地方財政措置について必須要件</b></p> <p>①今後の人口減少等を加味した料金収入の的確な反映</p> <p>②将来の更新費用の的確な反映</p> <p>③物価上昇等を加味した的確な反映</p> <p>④上記①～③を反映したうえでの、経営改革の検討</p>	



## 次期計画の概要②

### 柏市水道事業

- アセットマネジメントの見直し
- 北千葉広域水道企業団からの受水単価改定  
(R7年度～)
- 料金改定の可否検討



# 参考：アセットマネジメント①

## ■概要

水道における「アセットマネジメント（資産管理）」とは、水道施設の特性を踏まえつつ、中長期的な視点に立ち、将来にわたって水道事業の経営を安定的に継続するための検討手法。

## ■検討の目的

- 財政収支見通しの的確な把握
- 水道施設の健全性確保
- 水道施設の長寿命化と事故リスクの低減
- 水道利用者への説明責任



# 参考：アセットマネジメント②

簡略型

データ未整備等において更新需要や財政収支の見通しを算定する際の簡略的な検討手法を指す。(更新需要: **タイプ1, 2**、財政収支見通し: **タイプA, B**)

標準型

更新需要及び財政収支の見通しを算定する際の標準的な検討手法を指す。(更新需要: **タイプ3**、財政収支見通し: **タイプC**)

詳細型

将来の水需要動向や適正な資金確保等を勘案して更新需要や財政収支の見通しを算定する際の詳細な検討手法を指す。(更新需要: **タイプ4**、財政収支見通し: **タイプD**)

表 1-3-1 更新需要及び財政収支見通しの検討手法のタイプと検討事例の関係

財政収支見通しの検討手法 更新需要見通しの検討手法	タイプA (簡略型)	タイプB (簡略型)	タイプC (標準型)	タイプD (詳細型)
タイプ1 (簡略型)	タイプ1 A (検討事例3)	タイプ1 B	タイプ1 C	
タイプ2 (簡略型)	タイプ2 A	タイプ2 B (検討事例2)	タイプ2 C	
タイプ3 (標準型)	タイプ3 A	タイプ3 B	タイプ3 C (検討事例1)	
タイプ4 (詳細型)				タイプ4 D



## 次期計画の概要③

### 柏市下水道事業

- ・ ウォーターPPPの検討  
⇒ 汚水管改築にあたっての交付金交付要件
- ・ 社会資本整備総合交付金の交付要件を満たす  
経営戦略の策定
- ・ 流域下水道事業の維持管理負担金の単価改定  
(R7年度～)
- ・ 料金改定の可否検討



# 参考：ウォーターPPP①

- 官民連携の裾野を拡大すべく、公共施設等運営事業（コンセッション方式）に準ずる効果が期待できる官民連携方式をコンセッションと併せて「ウォーターPPP」として推進。
- 汚水管の改築にあたっては令和9年度以降「ウォーターPPP」の導入を要件化





## 参考：ウォーターPPP②

### ■ レベル3.5とレベル4の違い

- ・ 運営権（抵当権設定）
- ・ 利用料金直接收受

### ■ 包括との比較（レベル3.5の場合）

- ・ 契約期間を5年⇒10年
- ・ プロフィットシェア追加



## 参考：ウォーターPPP③

### ■先行事例（レベル4）

- 上、工、下一体型 宮城県R4
- 下水道事業  
浜松市H30、須崎市R2、三浦市R5
- 工業用水道  
熊本県R3、大阪市R4



## 次期計画の概要③

### 社会資本総合交付金の交付要件

(1) 少なくとも5年に1回の頻度で、下水道使用料の改訂の必要性に関する検証を実施

(2) 経営戦略の内容

①定量的な業績指標及び目標年限の記載

②収入増加のための具体的取組及び実施時期の記載

③支出削減のための具体的取組及び実施時期の記載

※②③はどちらか一方でも可

(3) 経営戦略の公表

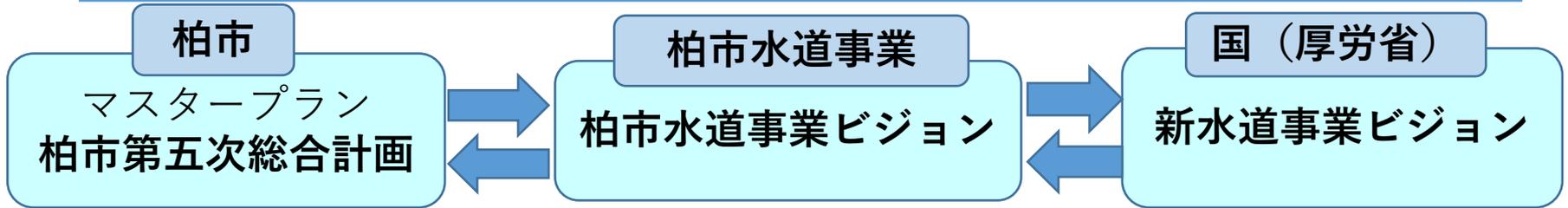


# 次期計画の概要④

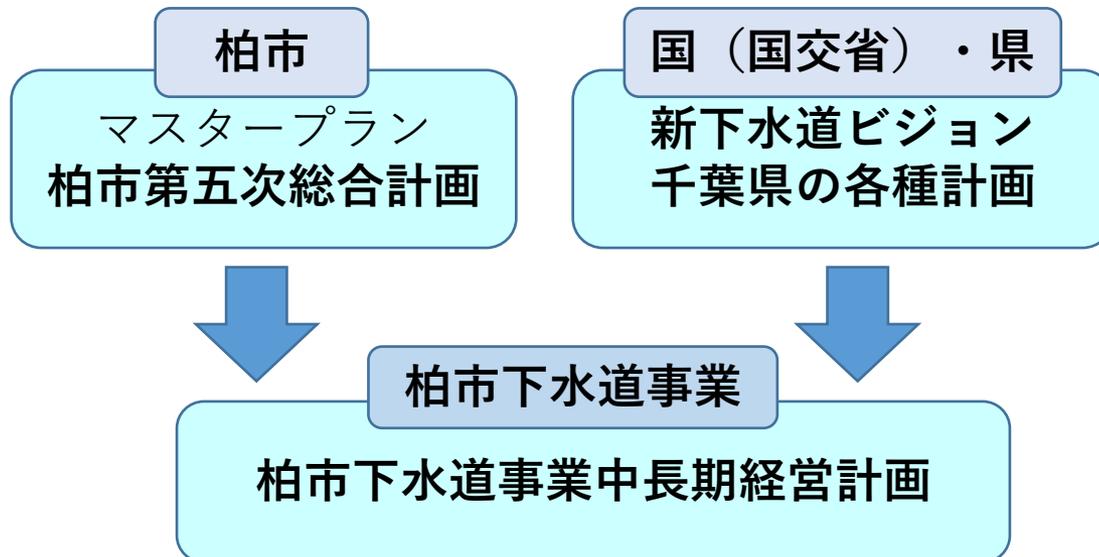
区分	柏市水道事業	柏市下水道事業
策定	<ul style="list-style-type: none"><li>• 水道事業ビジョン</li><li>• 中長期経営計画</li><li>• 経営戦略</li><li>• アセットマネジメント</li></ul> <p data-bbox="1251 749 1414 1142">} <b>1本化</b></p>	



# 計画の位置づけ (水道)



# 計画の位置づけ (下水道)



# 計画の位置づけ（水道・下水道）



柏市上下水道事業

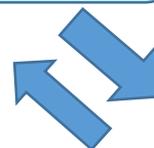
次期上下水道事業計画

柏市

マスタープラン  
柏市第**六**次総合計画

国（**国交省**）・県

新水道事業ビジョン  
新下水道ビジョン  
千葉県各種計画





# 手順とスケジュール

- 現行計画の総括
- 水需要予測、各種更新計画の見直し
- 目標像、理想像の見直し
- 将来財政収支（アセット含む）の策定
- 課題の洗い出し及び主要施策の決定 等



令和6年・7年度の2か年で改訂作業